

平成 30 年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所 属 名	佐世保市立歌浦小学校		作成者	職名	教 頭
電話番号	(0956) 77 — 5146			氏名	佐藤 博
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）					
4 月	実施テーマ	「体罰の禁止」			
・ 体罰根絶に向けた自分の取組を「自己目標管理シート」に明記し、日々の指導について見直しを行った。 ・ 校内研修及び現職教育（「体罰の根絶に向けて」の活用）、児童理解の時間を充実させた。 ・ 「働き方改革」を進めることで、働きがいのある職場環境をつくり、心に余裕をもって児童に対応できる体制を構築した。					
<u>取組状況チェックリスト</u> ☒ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続できる取組だったか。 ☒ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
<u>取組の評価・改善点</u> ・ 過去、実際に起こった不祥事の事例を示した研修を行ったため、一人一人が自分のこととして捉えるよい機会となった。 ・ 不祥事やそれが起こる背景について考えを深めるなかで、本校からは絶対に不祥事は出さないという職場の連帯感が高まった。					
8 月	実施テーマ	「ハラスメント行為・個人情報漏洩の防止と体罰の禁止」			
・ 夏季休業日を効果的に活用して、後期に実施予定の研究授業の指導案検討や、職員会議を前倒して実施した。 ・ 毎月 1 回実施の『ノー残業デー』を奨励し、職場のストレス軽減に努めた。 ・ 個人情報管理のため、USB の貸し出し名簿を作成し、外部に持ち出すときには押印するなど管理を徹底した。					
<u>取組状況チェックリスト</u> ☒ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続できる取組だったか。 ☒ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
<u>取組の評価・改善点</u> ・ 後期に実施する研究授業の指導案検討や職員会議を、夏季休業中にまとめて実施できたため、後期に時間の余裕ができてよかった。ただ会議の提案等を早い時期に行うため、実施前に内容の確認を行う必要がある。					
12 月	実施テーマ	「飲酒運転の根絶、金銭の適切な処理、体罰の禁止」			
・ コンプライアンス通信を配布・説明するとともに、校内研修及び現職教育（コンプライアンスハンドブックを使った研修や校長講話）を実施した。 ・ 長崎県警が発行する飲酒運転根絶宣言等のポスターやチラシを掲示し啓発を行った。 ・ 飲酒の会を計画する際には、幹事が飲酒後の帰宅の確認まで行ったうえで実施した。 ・ 学級費等の金銭処理は、同学年・隣接学年で監査できる体制をつくった。					
<u>取組状況チェックリスト</u> ☒ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 ☒ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					

取組の評価・改善点

- ・ 飲酒の会には、幹事が帰宅の確認まで責任をもって行った。持ち回りで幹事を受け持つ中で、各自が他の職員に迷惑をかけないようにという自覚が高まった。
- ・ 金銭処理に関しては、同学年で監査できる体制が整った。

2 服務規律委員会

委員会名 歌浦小学校服務規律委員会

構 成 員 所属内委員

(5名 構成員：教頭、教務、生活指導主任、保健主事、養護教諭)

外部委員(3名 役職等： 学校評議員)

活動内容
(主なもの)

- ・ 服務規律の確保やコンプライアンス(法令順守)の確立に向けた研修などの企画・立案・実施に関する事。
- ・ 職員相互のコミュニケーションづくりや働きやすく、やりがいのある職場づくりに関する事。
- ・ 職員・児童・保護者を対象とした相談窓口の運営や関係機関の周知に関する事。

活動内容の評価・改善点

- ・ 年度初めに計画した取組は、おおむね実施することができた。特に、今年は、夏季休業中にできるだけ多くの研修や職員会議に取り組んだが、そのおかげで後期に余裕ができて、好評であった。
- ・ 教職員の不祥事案については、通知が来た際にすぐに情報を知らせ、防止に努めることができた。
- ・ 外部委員と連携するほどの事案は、発生しなかった。

3 年間を通しての計画の達成状況

年間を通しての取組状況チェックリスト

- ☐ 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。
- ☐ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。

年間を通しての取組の評価・改善点

【評 価】

- ・ 職場の連帯意識を高めるため、研修を兼ねた職員体育を実施した。体育主任からの授業で使える柔軟性を高める体操の紹介後に、バドミントンや卓球など、各自のレベルにあった運動に取り組んだ。共に汗を流す中、楽しい時間を共有し、職員同士の絆を深めることができた。

【改善点】

- ・ 昨年度は校区にある潮音寺へ出向いての研修を行ったが、本年度は調整ができず校内での活動となった。本地域には豊かな海もあって、その海を生かした活動に取り組めないかという意見もあがっていた。次年度はカヌー体験や海の生物観察等、本地域の自然を生かした活動も取り入れ、地域をより知るとともに、よい職場環境づくりに努めることができればと思う。

■ 管理職員による職員に対する指導状況

(不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ)

① 指導年月日：平成30年8月8日（通知日：平成30年8月3日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 県通知「教職員の綱紀の保持について」を職員に配付
- ・ 校長が処分理由の概要を説明し、情報管理の重要性について事例を挙げて指導を行った。

② 指導年月日：平成30年10月18日（通知日：平成30年10月12日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 県通知「教職員の綱紀の保持について」を職員に配付
- ・ 校長が処分理由の概要を説明し、教職員として児童や保護者、県民の期待や信頼を裏切る行為は絶対にしないように強く指導を行った。

③ 指導年月日：平成31年2月21日（通知日：平成31年2月15日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 県通知「教職員の綱紀の保持について」を職員に配付
- ・ 校長が職員連絡会で処分理由の概要を説明し、さらにセクハラや盗撮等のわいせつ行為に関して具体的な処分内容を知らせ、今回の不祥事を自己のこととして捉え、絶対に起こさないこと等についての指導を行った。
- ・ 信頼を損なう行為が子どもや保護者だけでなく、職場の同僚や家族をも裏切り、人間関係を壊すことも伝えた。

資料添付

有

・ 無

※様式枠の大きさは適宜変更してください。

※各所属で作成された資料等があれば、今後の取組の参考とするため、積極的に添付してください。また、添付資料を含め電子メールで送信されても結構です。